

下川町×吉本興業 下川町株式会社



17 パートナースHIPで
目標を達成しよう



【残り少し！しもかわ森喜劇開催】

10月12日（土）開催のしもかわ森喜劇まで残り2週間をきりました。道具作りなどの製作部門や出演者達の稽古も順調に進み、みなさん一致団結し、公演に向け進んでいます。

しもかわ森喜劇は、だれもが共有できる「笑い」を通して、世代を超えて町民みんなと一緒に作りあげていくことを目的に進んできました。

大道具、小道具、衣装、出演者など、各部門合わせて約100人の町民のみなさんがお互いに協力しながら、しもかわ森喜劇づくりに励み、一体感が生まれています。

吉本新喜劇からも吉田裕さんが下川町へ来町いただき、町民のみなさんと稽古を行い、共に進んでいます。

下川町がつくる新喜劇。すばらしいものができると間違いなしです。

【伊藤有希選手も出演決定！】

しもかわ森喜劇に、下川町が誇るスキージャンプ選手である伊藤有希選手の出演が決定しました。

しもかわ森喜劇の応援に駆けつけてくださり、伊藤有希選手も一緒にしもかわ森喜劇づくりを進めていきます。

下川商業高校の生徒が 取材しました

質問項目

- Q1 どうして「しもかわ森喜劇」に関わろうと思いましたが？
- Q2 芸人さんに会ってみてどのような印象を受けましたか？
- Q3 どのような「しもかわ森喜劇」にしたいですか？

A1. 町民一人ひとりが一つのことを成し遂げることができ、いろいろな人とコミュニケーションがとれるとても良い企画で、下川町を盛り上げたいと思ったからです。



しもかわ森喜劇
製作スタッフ
なかの ゆき
中野 祐希さん

A2. オーラが違い、一般の方ではできないようなトークのフォローをしていますが芸人さんだとは思いました。

A3. 毎日忙しい方でも、見ることで笑って楽しむことができる、下川町でしかできない魅力の一つとして伝えられる「しもかわ森喜劇」にしたいです。



しもかわ森喜劇
製作スタッフ
にしむら かずき
西村 和樹さん

A1. 地域と密着して町民の皆様と作っていきたくて思ったからです。

A2. 吉田さんは気さくな方で、品川さんは真剣な方という印象を受けました。

A3. 吉本さんの「笑いで世界を救う」というテーマと、SDGsへの理解を広め、しもかわ森喜劇で町民がひとつとなり幸せな気持ちになってほしいです。

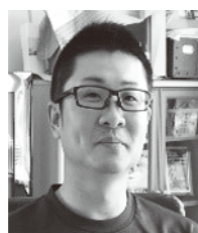


しもかわ森喜劇
演者
さわや みかこ
澤谷 美佳子さん

A1. 一番最初は、子供が興味を持ったのがきっかけです。後日、いろいろな芸人さんの呼びかけをみて出てみようと思っていました。

A2. 吉田さんに会って、「本物です」と思いました。呼びかけの時、しもかわ森喜劇に対する気合とみんなを引き込む力に感動しました。

A3. 「しもかわ森喜劇＝笑いの場」なので、より多くの人に楽しんで欲しいです。



しもかわ森喜劇
演者
しおた あきひさ
塩田 晃久さん

A1. 元々、興味があっただけで出ようか出ないか迷っているときに、友人から誘いを受けて出ようと思いました。

A2. どんな話でも笑いに変わることができていて、やっぱりプロだなんて感じしました。

A3. 住民の皆さんを楽しませることができて、気軽に見てもらえるようなしもかわ森喜劇にしたいです。

